



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年9月18日

上場会社名 株式会社 あさひ 上場取引所 東  
 コード番号 3333 URL <http://www.cb-asahi.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下田 佳史  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 古賀 俊勝 TEL 06(6923)7900  
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月1日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の業績 (平成24年2月21日～平成24年8月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	20,976	6.7	3,049	△13.9	3,082	△14.2	1,811	△11.8
24年2月期第2四半期	19,656	30.3	3,543	45.9	3,591	47.7	2,055	48.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	69 05	— —
24年2月期第2四半期	78 33	— —

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	22,432	15,796	70.4
24年2月期	19,928	14,302	71.8

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 15,796百万円 24年2月期 14,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	— —	0 00	— —	10 00	10 00
25年2月期	— —	0 00	— —	— —	— —
25年2月期(予想)	— —	— —	— —	10 00	10 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の業績予想 (平成24年2月21日～平成25年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,723	17.4	5,374	21.4	5,400	20.1	3,075	27.6	117 21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年2月期2Q	26,240,800株	24年2月期	26,240,800株
25年2月期2Q	303株	24年2月期	303株
25年2月期2Q	26,240,497株	24年2月期2Q	26,240,497株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(3) 追加情報 .....	4
3. 四半期財務諸表 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(7) 重要な後発事象 .....	9
4. 補足情報 .....	9
(1) 仕入実績 .....	9
(2) 販売実績 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、景気が緩やかに回復しつつあるものの、欧州財政金融問題を背景とした円高・株安の長期化による国内外の景気下振れ懸念など、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社におきましては、従来より多様化する自転車ニーズに応えるために、当社オリジナルのP B（プライベートブランド）商品力強化に努めてまいりました。特に、今期におきましては、当社P B商品では初となる電動アシスト自転車の販売を開始いたしました。今後成長していく電動アシスト自転車市場におきましてもますます魅力ある商品の開発を手掛けてまいります。

販売チャンネルにおきましても、大型自転車専門店の直営を軸に、F C（フランチャイズ）の展開、インターネット通信販売及び商品供給事業、という多様な方式を組み合わせることによりあらゆる顧客ニーズに対応することができました。

新規出店につきましては、北海道地域へ4店舗、東北地域へ1店舗、関東地域へ5店舗、中部地域へ5店舗、近畿地域へ2店舗、中国地域へ1店舗、九州地域へ5店舗の計23店舗を出店するとともに、近畿地域の1店舗を建替えました。また、F C店を北海道地域へ1店舗、近畿地域へ1店舗、九州地域へ1店舗出店しております。この結果、当第2四半期会計期間末店舗数は直営店279店舗、F C店22店舗のあわせて301店舗となりました。

なお、平成24年7月に自社物流倉庫の近隣で工場爆発事故が発生し、建物及び商品の一部が破損しましたが、人的被害はありませんでした。当該損失額については、災害による損失として特別損失に計上し、それに伴う受取補償金を特別利益に計上しております。

これらの結果、当第2四半期累計期間における売上高は20,976百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。一方で、販売費及び一般管理費は人員の増加、店舗数の増加により7,808百万円（前年同四半期比19.9%増）と売上高の増加率を上回り、営業利益は、3,049百万円（前年同四半期比13.9%減）、経常利益は3,082百万円（前年同四半期比14.2%減）、四半期純利益は1,811百万円（前年同四半期比11.8%減）となりました。

なお、当社は自転車小売事業を行う単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

（注）前年同四半期比は、会計方針の変更を反映した遡及適用後の数値を記載しております。

## (2) 財政状態に関する定性的情報

## ①資産・負債及び純資産の状況

## （資産）

当第2四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比較して2,503百万円増加し、22,432百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比較して1,634百万円増加し、9,517百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加1,703百万円、売掛金の増加305百万円、商品の減少521百万円等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比較して869百万円増加し、12,914百万円となりました。これは主に、新規出店等に伴う建物の増加372百万円、建設協力金の増加180百万円、差入保証金の増加180百万円等によるものであります。

## （負債）

当第2四半期会計期間末の負債の残高は、前事業年度末と比較して1,010百万円増加し、6,636百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比較して1,022百万円増加し、5,819百万円となりました。これは主に、未払費用の増加273百万円、未払法人税等の増加225百万円、買掛金の増加122百万円、未払消費税等の増加121百万円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比較して11百万円減少し、816百万円となりました。

## （純資産）

当第2四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末と比較して1,493百万円増加し、15,796百万円となりました。これは主に、当第2四半期純利益による増加1,811百万円、剰余金の配当による減少262百万円等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末と比較して1,703百万円増加し、2,919百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3,292百万円となりました。主な増加要因は、税引前四半期純利益3,100百万円、たな卸資産の減少額641百万円、減価償却費401百万円、未払費用の増加額273百万円等によるものであります。また、主な減少要因は、法人税等の支払額1,101百万円、売上債権の増加額305百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,275百万円となりました。これは主に、新規出店に係る有形固定資産等の取得による支出784百万円、建設協力金の支払による支出285百万円、差入保証金の差入による支出217百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は312百万円となりました。これは主に、配当金の支払額262百万円によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の業績予想については、平成24年4月2日付「平成24年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて発表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計処理基準に関する事項の変更

##### (売上高の会計処理の変更)

従来、防犯登録に係る手数料は自転車販売に付随する収入として売上に計上し、各都道府県の防犯登録管理団体への登録料の支払いについては販売費及び一般管理費として処理しておりましたが、第1四半期会計期間より登録料の支払金額につきまして売上高から控除する方法に変更いたしました。

これは、各都道府県の防犯登録管理団体への支払いはお客様が負担する登録料としての性質が認められることから、お客様からの受領額から当該登録料を控除した差額を防犯登録の取扱手数料として売上高に計上することが、取引の実態をより適正に表すことから変更を行ったものであります。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第2四半期累計期間及び前事業年度については遡及適用後の四半期財務諸表及び財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べ、前第2四半期累計期間の売上高、売上総利益、販売費及び一般管理費が、それぞれ160,289千円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。

### (3) 追加情報

#### (会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成24年8月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,341,301	3,045,251
売掛金	656,160	961,723
商品	4,670,077	4,148,770
未着商品	505,706	404,530
貯蔵品	109,201	77,804
その他	602,548	880,637
貸倒引当金	△1,638	△720
流動資産合計	7,883,358	9,517,998
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,765,939	5,138,389
土地	2,273,488	2,455,659
その他(純額)	471,567	512,694
有形固定資産合計	7,510,995	8,106,742
無形固定資産		
	87,745	81,413
投資その他の資産		
差入保証金	2,084,570	2,265,344
建設協力金	1,319,507	1,500,438
その他	1,060,346	972,654
貸倒引当金	△18,134	△12,475
投資その他の資産合計	4,446,290	4,725,962
固定資産合計	12,045,030	12,914,118
資産合計	19,928,389	22,432,116
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,710,056	1,832,992
1年内返済予定の長期借入金	99,996	99,996
未払法人税等	1,142,865	1,368,849
賞与引当金	371,757	397,247
株主優待引当金	15,591	14,521
その他	1,456,318	2,105,463
流動負債合計	4,796,585	5,819,071
固定負債		
長期借入金	366,672	316,674
役員退職慰労引当金	215,308	227,910
資産除去債務	109,173	116,269
その他	137,680	156,080
固定負債合計	828,834	816,934
負債合計	5,625,419	6,636,006

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成24年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,061,356	2,061,356
資本剰余金	2,165,171	2,165,171
利益剰余金	10,067,949	11,617,538
自己株式	△268	△268
株主資本合計	14,294,207	15,843,796
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,255	3,643
繰延ヘッジ損益	5,505	△51,329
評価・換算差額等合計	8,761	△47,686
純資産合計	14,302,969	15,796,110
負債純資産合計	19,928,389	22,432,116



(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年2月21日 至平成23年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)
売上高	19,656,767	20,976,491
売上原価	9,601,276	10,118,090
売上総利益	10,055,491	10,858,400
販売費及び一般管理費	6,511,856	7,808,918
営業利益	3,543,635	3,049,481
営業外収益		
受取利息	11,752	15,641
受取配当金	60	60
為替差益	10,508	—
受取家賃	26,524	26,619
受取補償金	7,641	4,099
その他	13,816	23,032
営業外収益合計	70,304	69,452
営業外費用		
支払利息	—	2,104
為替差損	—	6,934
不動産賃貸原価	17,264	17,463
その他	4,868	10,208
営業外費用合計	22,133	36,710
経常利益	3,591,806	3,082,223
特別利益		
受取補償金	—	179,023
移転補償金	—	23,600
特別利益合計	—	202,623
特別損失		
災害による損失	—	170,501
固定資産除売却損	3,868	13,635
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	31,856	—
固定資産臨時償却費	14,390	—
特別損失合計	50,115	184,137
税引前四半期純利益	3,541,691	3,100,709
法人税、住民税及び事業税	1,571,000	1,328,000
法人税等調整額	△84,848	△39,284
法人税等合計	1,486,151	1,288,715
四半期純利益	2,055,539	1,811,994

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年2月21日 至平成23年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	3,541,691	3,100,709
減価償却費	293,249	401,435
長期前払費用償却額	9,676	9,378
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,040	△6,577
賞与引当金の増減額(△は減少)	25,156	25,490
株主優待引当金の増減額(△は減少)	—	△1,069
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12,327	12,602
受取利息及び受取配当金	△11,812	△15,701
支払利息	—	2,104
災害損失	—	170,501
受取補償金	—	△179,023
移転補償金	—	△23,600
固定資産除売却損益(△は益)	3,868	13,635
固定資産臨時償却費	14,390	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	31,856	—
売上債権の増減額(△は増加)	△109,059	△305,563
たな卸資産の増減額(△は増加)	△600,821	641,489
未収入金の増減額(△は増加)	3,996	△30,148
仕入債務の増減額(△は減少)	190,686	122,935
未払消費税等の増減額(△は減少)	99,057	121,060
未払金の増減額(△は減少)	48,409	△79,389
未払費用の増減額(△は減少)	146,541	273,373
預り敷金及び保証金の受入による収入	2,000	20,000
その他	52,690	48,841
小計	3,752,865	4,322,485
利息及び配当金の受取額	433	137
利息の支払額	—	△2,131
補償金の受取額	—	50,000
移転補償金の受取額	29,430	23,600
法人税等の支払額	△831,400	△1,101,569
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,951,328	3,292,521
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,637,211	△784,544
無形固定資産の取得による支出	△6,335	△7,184
貸付けによる支出	—	△995
貸付金の回収による収入	428	701
長期前払費用の取得による支出	△10,129	△5,896
差入保証金の差入による支出	△196,044	△217,374
差入保証金の回収による収入	26,416	25,419
建設協力金の支払による支出	△109,300	△285,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,932,174	△1,275,674
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	—	△49,998
配当金の支払額	△209,423	△262,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	△209,423	△312,898
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	809,729	1,703,948
現金及び現金同等物の期首残高	2,433,710	1,215,098
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,243,440	2,919,047

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

当社は、自転車小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 仕入実績

当第2四半期累計期間の仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年8月20日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
自転車	7,595,167	96.0
パーツ・アクセサリ	1,682,158	102.5
その他	398,256	121.1
合計	9,675,582	97.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年8月20日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
自転車	14,608,354	106.2
パーツ・アクセサリ	3,966,878	104.4
ロイヤリティ	101,868	123.3
その他	2,299,389	113.7
合計	20,976,491	106.7

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
2 総販売実績に対する販売割合で10%以上の相手先はありません。  
3 前年同四半期比は、会計方針の変更を反映した遡及適用後の数値を記載しております。